

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和元年度事業 点検・評価調書

4-IV-13

4-IV-13

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	地元の食の発信
	節		
事業(施策)名	13 佐渡の食の発信	事業主体	佐渡市観光振興課
		関連団体	佐渡地域振興局農林水産振興部、佐渡市農業政策課、佐渡連合商工会
事業実施期間	H28~R4		
事業概要	【事業目的】	○地元食材による伝統的な食事のPRや新たなメニュー開発による取組等で来訪者に地元食の魅力を発信する。	
	【事業内容】	○佐渡の食の魅力発信に向けた関係機関による検討会議を設置し、訴求力のあるメニュー開発等を行う。	
R元事業計画と実績	【元年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> ●佐渡の味覚を堪能する冬季旅行商品2件の商品造成を実施する。 ●伝統的な食事及び地場産食材の宿泊施設における普及、販売促進する。 	
	【元年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> ●「佐渡冬紀行」として、首都圏向けに佐渡の味覚を堪能する旅行商品を造成した。その中で宿泊施設(参加宿泊施設:5施設)から佐渡ならではの郷土料理を提供する仕組みとした。 ●新潟・庄内DCを活用したPRを実施した。 	
課題・今後の取組	【課題】	<ul style="list-style-type: none"> ■参画宿泊施設が少なく、連休等で申込みが固まった際の部屋数が不足する。滞在中の島内二次交通の選択肢が少ない。 	
	【今後の取組】	<ul style="list-style-type: none"> ■より多くの宿泊施設に参加してもらえるよう交渉を行う。二次交通に関しては観光バス事業者と連携して定期観光バス等の整備を行う。 	
事業評価	【事業の達成度】 [a (b)・c]	◇1,400名程度の申込みをいただき、入込の少ない冬期について佐渡の食をPRすることができた。	
	【事業実施の効果】 [a (b)・c]		
	【総合評価】 [A (B)・C]		

a:進んでいる。高い。
b:概ね順調。概ね適切。
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。